11/10 選曲会議まとめ

【伊藤先生の反応】

・前:ジプシー男爵 → 中:プラハ → メイン:ブラ2 とか、かっこいいプログラム。

・J.シュトラウスⅡとブラームスは仲が良かったようだし、プログラムに入れると良いのでは？

・モーツァルトはシビアであるから、ハイドンの交響曲が中というのもいいのでは？

・その場合はブラ2とのつながりを考えて、D-durで編成の丁度よいものがいいかも。

・ウィーンで固めるのに好感触。

・マンフレッド序曲もいいが難しいかも。

・ワグナーでタンホイザーとかもありかな。

・魔弾の射手もいい。

・大学祝典序曲、悲劇的序曲とかは無難でもある。

【みんなの反応】

※みんなの意見を箇条書きしただけなので矛盾点はあります。

・ブラ2でホルンが十分重たいから、前中では負担を減らしたい。

・ウィーンプロはいやだ。

・前中で緩急をつけたい。

・メインを立てるということを考えると、中はしっとり終わるのがいいのでは？

・悲劇的序曲とかどうだろう。

・だが、そこまでメインを立てる必要があるのか。

・休憩を挟むから中とメインの関係はそこまで問題はないのではないだろうか。

・みんなのやりたい曲をやれたら良いのでは。

・古典をやるなら編成的に今しかない。

・古典をやって、また音楽を学べたら良いのでは。

・古典は今まで千葉大では取り上げられてこなかったし、良い経験にはなるはず。

・古典は弦が厳しい？

・ただ、何をやるにしても難しい部分は絶対にある。

・モーツァルトとかハイドンとか好きで、是非やりたい。

・けれども、嫌いなひともいるであろうからそこは考えるところ。

・モーツァルトのピアノ協奏曲第20番 d-moll やりたい。

・ヒンデミットやりたい。

・かっこいい曲だった。

・魔弾の射手やりたくない。

・ジプシー男爵とこうもりではこうもりの方が難しく、厳しいのでは。

・自分たちが成長できるプログラムを練りたい。

・自分たちの意思で選曲を進めたい。

【決まったこと】

・次回の選曲会議は11/15,16の昼休み。必要があれば土日にも開催(おそらくやる気がします)

・候補の曲のなかでオーストリア、ドイツあたりの曲を各自聴いてみる。(すなわち、プログラムはドイツプロもしくはウィーンプロにする)

【お知らせ】

ハイドンの交響曲でD-durであり、なおかつ編成的に適しているであろう曲を挙げてみました。ただ、中にしては長すぎるかもしれませんね、、

●交響曲第96番「奇跡」　　25分

Fl: 2, Ob: 2, Fg: 2, Hr: 2, Tp: 2,

Timp: 1,

●交響曲第101番「時計」　　30分

Fl: 2, Ob: 2, Cl: 2, Fg: 2, Hr: 2, Tp: 2,

Timp: 1,

●交響曲第104番「ロンドン」　　29分

Fl: 2, Ob: 2, Cl: 2, Fg: 2, Hr: 2, Tp: 2,

Timp: 1,